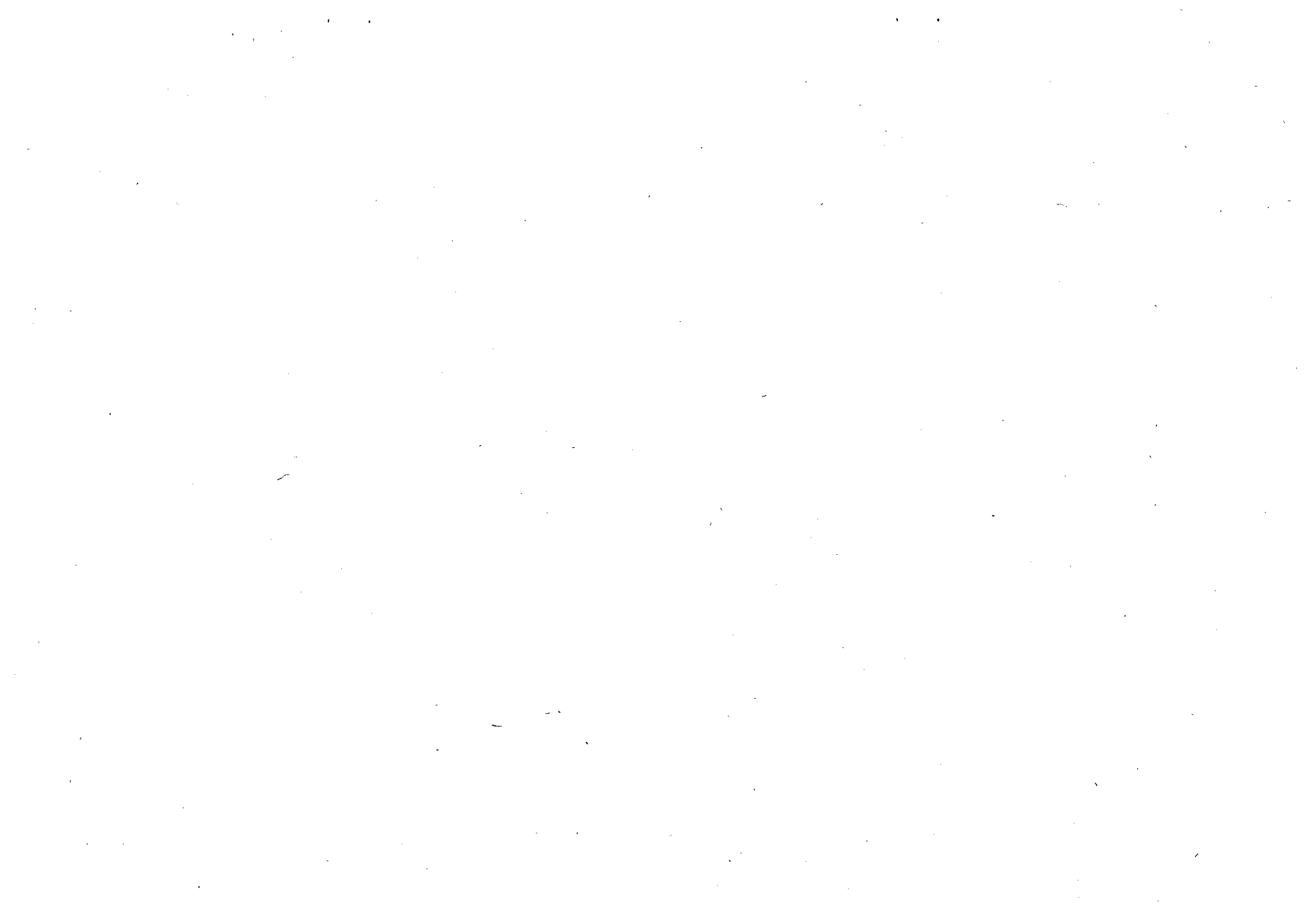


平成26年度

菊陽町下水道事業会計補正予算書（第1号）

熊本県菊池郡菊陽町



平成26年度菊陽町下水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 平成26年度菊陽町下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 平成26年度菊陽町下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
<u>収 入</u>				
第1款	事業収益	1,449,897千円	△3,652千円	1,446,245千円
第1項	営業収益	917,252千円	1,036千円	918,288千円
第2項	営業外収益	532,644千円	△4,688千円	527,956千円
第3項	特別利益	1千円	千円	1千円
<u>支 出</u>				
第1款	事業費用	1,378,898千円	16,631千円	1,395,529千円
第1項	営業費用	1,145,217千円	13,176千円	1,158,393千円
第2項	営業外費用	217,338千円	3,455千円	220,793千円
第3項	特別損失	6,343千円	千円	6,343千円
第4項	予備費	10,000千円	千円	10,000千円

(資本的収入及び支出の補正)

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 412,659千円は、過年度損益勘定留保資金5,654千円、当年度損益勘定留保資金315,578千円、繰越利益剰余金処分額58,307千円、当年度利益剰余金処分額21,838千円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額11,282千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額412,659千円は、過年度損益勘定留保資金10,776千円、当年度損益勘定留保資金309,097千円、減債積立金30,000千円、繰越利益剰余金処分額51,097千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額11,689千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
<u>収 入</u>				
第 1 款	資本的収入	482,378 千円	12,644 千円	495,022 千円
第 1 項	企業債	214,600 千円	5,300 千円	219,900 千円
第 2 項	出資金	113,660 千円		113,660 千円
第 3 項	負担金	17,743 千円	240 千円	17,983 千円
第 4 項	補助金	43,382 千円	7,104 千円	50,486 千円
第 5 項	交付金	92,000 千円		92,000 千円
第 7 項	その他資本的収入	993 千円		993 千円
<u>支 出</u>				
第 1 款	資本的支出	895,037 千円	12,644 千円	907,681 千円
第 1 項	建設改良費	306,744 千円	12,644 千円	319,388 千円
第 2 項	企業債償還金	586,011 千円		586,011 千円
第 3 項	投資	82 千円		82 千円
第 4 項	予備費	2,200 千円		2,200 千円

(企業債の補正)

第 4 条 予算第 5 条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を、次のとおり変更する。

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法
流域関連公共下水道事業分	111,400	証書借入 又は 証券発行	5%以内	30年以内(据置期間5年以内 半年賦元利均等償還又は半年賦元金均等償還)ただし、企業財政その他の都合により、据置期間及び償還期間を短縮し、又は繰上償還若しくは、低利債に借り換えることができる。	116,700	補正前に 同じ	補正前に 同じ	補正前に 同じ
			(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行なった後においては当該見直し後の利率)					
計	214,600				219,900			

(議会の議決を経なければ流用することができない経費の補正)

第 5 条 予算第 8 条に定めた経費の金額を次のように改める。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
職員給与費	49,809千円	2,565千円	52,374千円

(他会計からの補助金の補正)

第 6 条 予算第 9 条中「219,708千円」を「218,672千円」に改める。

平成 26 年 9 月 3 日提出

菊陽町長 後藤 三雄



付 属 書 類

平成26年度 菊陽町下水道事業会計補正予算実施計画  
収益的収入及び支出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 事業収益			1,449,897	△ 3,652	1,446,245	
	1. 営業収益		917,252	1,036	918,288	
		1. 下水道使用料	755,485		755,485	
		2. 他会計負担金	145,465	1,036	146,501	一般会計繰入金 (雨水処理負担金)
		4. その他営業収益	16,302		16,302	
	2. 営業外収益		532,644	△ 4,688	527,956	
		1. 受取利息及び配当金	80		80	
		2. 他会計補助金	176,326	△ 8,140	168,186	一般会計繰入金 (企業債元利償還分)
		4. 長期前受金戻入	356,043	3,452	359,495	長期前受金収益化額
		5. 消費税及び地方消費税 還付金	1		1	
		6. 雑 収 益	194		194	
	3. 特別利益		1		1	
		2. 過年度損益修正益	1		1	
	収 入 合 計		1,449,897	△ 3,652	1,446,245	



## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	事業費用		1,378,898	16,631	1,395,529	
	1. 営業費用		1,145,217	13,176	1,158,393	
		1. 管渠費	274,358	8,873	283,231	津久礼第1処理分区下水管清掃業務委託3,456 熊本北部流域下水道維持管理負担金5,417
		2. ポンプ場費	17,411		17,411	
		3. セミコンテクノパーク 維持管理費	118,626	2,565	121,191	職員給与費
		4. 処理場費	7,446		7,446	
		5. 総係費	49,406	803	50,209	大津菊陽水道企業団上下水道システム保守負担 金553、量水器設置工事250
		6. 減価償却費	674,970	935	675,905	
		7. 資産減耗費	3,000		3,000	
	2. 営業外費用		217,338	3,455	220,793	
		1. 支払利息	209,194		209,194	
		2. 補助金	180		180	
		4. 消費税及び地方消費税	7,964		7,964	
		5. 雑支出		3,455	3,455	下水道使用料過年度分更正
	3. 特別損失		6,343		6,343	
		4. 過年度損益修正損	1		1	
		5. その他特別損失	6,343		6,343	
	4. 予備費		10,000		10,000	
		1. 予 備 費	10,000		10,000	
	支 出 合 計		1,378,898	16,631	1,395,529	

## 資本的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的収入			482,378	12,644	495,022	
	1. 企業債		214,600	5,300	219,900	
		1. 企業債	214,600	5,300	219,900	公共下水道事業債
	2. 出資金		113,660		113,660	
		1. 出資金	113,660		113,660	
	3. 負担金		17,743	240	17,983	
		1. 他会計負担金	1,800		1,800	
		2. 受益者負担金	15,943	240	16,183	農業集落排水事業受益者分担金
	4. 補助金		43,382	7,104	50,486	
		3. 他会計補助金	43,382	7,104	50,486	一般会計繰入金（農業集落排水事業分）
	5. 交付金		92,000		92,000	
		1. 交付金	92,000		92,000	
	7. その他資本的		993		993	
	収入	1. その他資本的収入	993		993	
	収 入 合 計		482,378	12,644	495,022	

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			895,037	12,644	907,681	
	1. 建設改良費		306,744	12,644	319,388	
		1. 施設費	306,744	12,644	319,388	堀川污水枝線築造工事5,300 馬場楠地区農業集落排水築造工事7,344
	2. 企業債償還金		586,011		586,011	
		1. 企業債償還金	586,011		586,011	
	3. 投資		82		82	
		1. 投資	82		82	
	4. 予備費		2,200		2,200	
		1. 予備費	2,200		2,200	
	支 出 合 計			895,037	12,644	907,681

## 平成26年度予定キャッシュフロー計算書 (間接法)

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位：円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	44,223,171
	減価償却費	675,904,552
	貸倒引当金増減額	4,535,000
	賞与・法定福利費引当金増減額	3,783,000
	長期前受金戻入	△ 359,495,000
	受取利息及び受取配当金	△ 80,000
	支払利息	209,194,000
	固定資産除却損	3,000,000
	未収金の増減額	7,111,944
	棚卸資産増減額	0
	未払金増減額	△ 21,217,907
	その他	△ 13,190,886
	小計	553,767,874
	利息及び配当金の受取額	80,000
	利息の支払額	△ 209,194,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー	344,653,874
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出 (建設改良費)	△ 344,036,930
	無形固定資産の取得による支出 (建設改良費)	△ 39,130,555
	交付金による収入	132,782,000
	受益者負担金・分担金等による収入	17,573,507
	他会計負担金・補助金による収入	52,286,000
	基金への繰入	△ 82,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 180,607,978
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	企業債の発行による収入	257,800,000
	企業債の償還による支出	△ 586,009,464
	他会計出資金の受入	113,660,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 214,549,464
4	資金増減額	△ 50,503,568
5	資金期首残高	57,838,882
6	資金期末残高	7,335,314

給 与 費 明 細 書

(1) 総括

(単位：千円)

区 分	職員数 (人)		給 与 費					法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	賃金	手当等	計		
補正前	損益勘定 支弁職員	4		13,598		8,645	22,243	4,138	26,381
	資本勘定 支弁職員	4		12,949		6,821	19,770	3,658	23,428
	合 計	8		26,547		15,466	42,013	7,796	49,809
補正後	損益勘定 支弁職員	4		14,730		9,767	24,497	4,449	28,946
	資本勘定 支弁職員	4		12,949		6,821	19,770	3,658	23,428
	合 計	8		27,679		16,588	44,267	8,107	52,374
比 較	損益勘定 支弁職員			1,132		1,122	2,254	311	2,565
	資本勘定 支弁職員								
	合 計			1,132		1,122	2,254	311	2,565

(単位：千円)

職員 手当等 の内 訳	区分	期末 手当	勤勉 手当	時間外手 当	扶養 手当	通勤 手当	住居 手当	管理職手 当	児童 手当	用地交渉 手当	日直 手当	地域 手当
	補正前	7,204	3,775	1,829	918	394	648	398	300			
	補正後	7,537	3,948	1,829	1,230	368	678	398	600			
	比較	333	173		312	△26	30		300			

(2) 給料及び職員手当等の増減額の明細

(単位：千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		備考
給料	1,132	給与改定に伴う増減分	—	
		普通昇級に伴う増加分	—	
		昇給期間短縮に伴う増加分	—	
		その他の増減分	1,132	
職員手当等	1,122	制度改正に伴う増減分	—	
		その他の増減分	1,122	期末手当 333 勤勉手当 173 扶養手当 312 通勤手当 △26 住居手当 30 児童手当 300

平成26年度菊陽町下水道事業開始貸借対照表  
(平成26年4月1日)

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
<b>固定資産</b>					
(1)	有形固定資産				
	イ 土地		1,721,444,479		
	ロ 建物	145,338,561			
	減価償却累計額	21,320,265	124,018,296		
	ハ 構築物	22,187,049,295			
	減価償却累計額	1,090,744,276	21,096,305,019		
	ニ 機械及び装置	717,342,877			
	減価償却累計額	135,989,713	581,353,164		
	ホ 車両運搬具	1,593,727			
	減価償却累計額	540,518	1,053,209		
	ヘ 工具器具及び備品	2,328,473			
	減価償却累計額	507,084	1,821,389		
	ト 建設仮勘定		27,473,007		
	有形固定資産合計			23,553,468,563	
(2)	無形固定資産				
	イ 施設利用権		922,854,341		
	無形固定資産合計			922,854,341	
(3)	投資その他資産				
	イ 基金		202,571,722		
	投資合計			202,571,722	
	固定資産合計				24,678,894,626
<b>流動資産</b>					
(1)	現金預金				
	イ 預金		57,838,882	57,838,882	
(2)	未収金				
	イ 営業未収金		84,160,956		
	ロ 営業外未収金		829,576		
	ハ その他未収金		3,489,030		
	ニ 貸倒引当金		0	88,479,562	
(3)	貯蔵品		178,260	178,260	
	流動資産合計				146,496,704
	資産合計				<u>24,825,391,330</u>

負債の部

	円	円	円
固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	8,492,717,192	8,492,717,192	
固定負債合計			8,492,717,192
流動負債			
(1) 一時借入金			0
(2) 企業債			
イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	586,009,464	586,009,464	
(3) 未払金			
イ 営業未払金	27,742,227		
ロ 営業外未払金	6,949,680		
ハ その他未払金	4,710,124	39,402,031	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	0		
ロ 法定福利費引当金	0	0	
(5) その他流動負債			
イ 預り金	10,318,670	10,318,670	
流動負債合計			635,730,165
繰延収益			
(1) 長期前受金		13,330,964,082	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 717,260,824	
繰延収益合計			12,613,703,258
負債合計			<u>21,742,150,615</u>

資本の部

	円	円	円
資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	1,730,278,773		
ロ 繰入資本金	0		
ハ 組入資本金	30,000,000	1,760,278,773	
資本金合計			1,760,278,773
剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	836,648,992		
ロ 受贈財産評価額	32,673,869		
ハ その他資本剰余金	1,872,054	871,194,915	
資本剰余金合計			
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 利益積立金	0		
ハ 建設改良積立金	122,641,591		
ニ 当年度未処分利益剰余金	329,125,436		
・その他未処分利益剰余金変動額	(240,909,628)		
・繰越利益剰余金	(88,215,808)	451,767,027	
利益剰余金合計			
剰余金合計			1,322,961,942
資本合計			<u>3,083,240,715</u>
負債資本合計			<u>24,825,391,330</u>

平成26年度菊陽町下水道事業予定貸借対照表  
(平成27年3月31日)

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
1	固定資産				
(1)	有形固定資産				
	イ 土地		1,721,444,479		
	ロ 建物	145,338,561			
	減価償却累計額	29,423,785		115,914,776	
	ハ 構築物	22,531,376,780			
	減価償却累計額	1,645,456,397		20,885,920,383	
	ニ 機械及び装置	717,342,877			
	減価償却累計額	198,014,198		519,328,679	
	ホ 車両運搬具	1,593,727			
	減価償却累計額	767,988		825,739	
	ヘ 工具器具及び備品	2,328,473			
	減価償却累計額	835,040		1,493,433	
	ト 建設仮勘定		19,542,328		
	有形固定資産合計			23,264,469,817	
(2)	無形固定資産				
	イ 施設利用権		911,475,896		
	無形固定資産合計			911,475,896	
(3)	投資その他資産				
	イ 基金		202,653,722		
	投資合計			202,653,722	
	固定資産合計			24,378,599,435	
2	流動資産				
(1)	現金預金				
	イ 預金		7,335,314	7,335,314	
(2)	未収金				
	イ 営業未収金		77,878,588		
	ロ 営業外未収金		0		
	ハ その他未収金		3,036,357		
	ニ 貸倒引当金		△ 4,535,000	76,379,945	
(3)	貯蔵品		178,260	178,260	
	流動資産合計			83,893,519	
	資産合計			24,462,492,954	



負債の部  
円

円 円

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	8,152,332,161	8,152,332,161	
固定負債合計			8,152,332,161
4 流動負債			
(1) 一時借入金			0
(2) 企業債			
イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	598,185,031	598,185,031	
(3) 未払金			
イ 営業未払金	11,079,600		
ロ 営業外未払金	2,394,400		
ハ その他未払金	70,000	13,544,000	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	3,216,000		
ロ 法定福利費引当金	567,000	3,783,000	
(5) その他流動負債			
イ 預り金	10,318,670	10,318,670	
流動負債合計			625,830,701
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		13,519,024,196	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 1,076,755,824	
繰延収益合計			12,442,268,372
負債合計			<u>21,220,431,234</u>

資本の部  
円

円 円

6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	1,730,278,773		
ロ 繰入資本金	113,660,000		
ハ 組入資本金	45,102,985	1,889,041,758	
資本金合計			1,889,041,758
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	836,648,992		
ロ 受贈財産評価額	32,673,869		
ハ その他資本剰余金	2,809,888	872,132,749	
資本剰余金合計			
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	30,047,626		
ロ 利益積立金	0		
ハ 建設改良積立金	122,641,591		
ニ 当年度未処分利益剰余金	328,197,996		
・その他未処分利益剰余金変動額	(240,909,628)		
・繰越利益剰余金	(43,065,197)		
・当年度純利益	(44,223,171)	480,887,213	
利益剰余金合計			
剰余金合計			1,353,019,962
資本合計			<u>3,242,061,720</u>
負債資本合計			<u>24,462,492,954</u>

## 貸借対照表等に関する注記

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却方法

##### イ. 有形固定資産

- ・ 定額法
- ・ 耐用年数
  - 建物 8～37年
  - 構築物 10～50年
  - 機械及び装置 6～35年
  - 車両運搬具 4～6年
  - 工具器具及び備品 4～8年

##### ロ. 無形固定資産

- ・ 定額法
- ・ 耐用年数
  - 施設利用権 35年

#### (2) 引当金の計上基準

##### イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

##### ロ. 退職給与引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給与引当金は計上していない。

##### ハ. 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、事業年度末における支給見込額に基づき、事業年度の負担に属する額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2. 予定貸借対照表に関する注記

#### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち「下水道に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は2,955,055千円である。

### 3. セグメント情報に関する注記

#### (1) 報告セグメントの概要

##### イ. 報告セグメントの決定方法

菊陽町下水道事業は、公共下水道、農業集落排水事業の2事業を運営しており、各事業毎に運営方針等を決定していることから「公共下水道事業」及び「農業集落排水事業」の2つを報告セグメントとしている。

ロ. 各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	公共下水道事業の維持管理、汚水・雨水管渠の整備
農業集落排水事業	農業集落排水事業の維持管理、汚水管渠の整備

(2) 各報告セグメントの営業収益等

イ. 平成26年度開始(平成26年4月1日)

(単位:円)

事業区分	公共下水道	農業集落排水事業	合計
セグメント資産	23,926,779,917	898,611,413	24,825,391,330
セグメント負債	21,064,984,213	677,166,402	21,742,150,615

ロ. 平成26年度予定(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(単位:円)

事業区分	公共下水道	農業集落排水事業	合計
営業収益	853,549,704	7,577,852	861,127,556
営業費用	1,084,258,152	40,987,193	1,125,245,345
営業損益	△ 230,708,448	△ 33,409,341	△ 264,117,789
経常損益	57,544,369	△ 6,979,198	50,565,171
セグメント資産	23,581,655,000	880,837,954	24,462,492,954
セグメント負債	20,554,060,093	666,371,141	21,220,431,234
その他の項目			
他会計繰入金	297,975,000	16,712,000	314,687,000
減価償却費	646,131,647	29,772,905	675,904,552
特別利益	1,000	0	1,000
特別損失	6,343,000	0	6,343,000
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	361,367,487	21,799,998	383,167,485

ハ. 平成26年度予定(平成27年3月31日)

(単位:円)

区分	公共下水道	農業集落排水事業	合計
当年度未処分利益剰余金	334,890,684	△ 6,692,688	328,197,996
その他未処分利益剰余金変動額	232,412,426	8,497,202	240,909,628
繰越利益剰余金	51,275,889	△ 8,210,692	43,065,197
当年度純利益	51,202,369	△ 6,979,198	44,223,171